

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 楽園

作成日: 令和 8 年 3 月 2 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員が減少傾向にあるので、委員の増加を図り、会議の内容が報告会にならないように工夫し、魅力的な会議運営に取り組んでいく。	薬剤師や歯科衛生士、元家族、知見者、地域住民等の参加を募り、会議の中で介護食の試食会や勉強会、地域の高齢者や認知症の問題などのアドバイスに取り組み、頼りになるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回避難訓練を実施しているが、夜間の非常時に夜勤者一人で9人の利用者を安全に避難誘導出来る体制を築いていく。	夜勤者を中心に目標タイムを設定して、夜間想定避難訓練を行い、何度も訓練して、時間の短縮に取り組み、夜勤者が自信を持って勤務できる体制を確立する。また、災害に備えて、非常食、飲料水、非常用備品の備蓄に取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。